

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ 1 例 (感染地域: フィリピン)、細菌性赤痢 8 例 (感染地域: 宮城県 1 例、東京都 1 例、インド 2 例、中国 1 例、インドネシア 1 例、ネパール 1 例、モロッコ 1 例)、腸チフス 1 例 (感染地域: バングラデシュ)、パラチフス 1 例 (感染地域: インド)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 107 例 (うち有症者 55 例、HUS 3 例) [国内の多い感染地: 徳島県 (13 例)*、福岡県 (9 例)、京都府 (7 例)、秋田県 (6 例)]. *保育所関連の集団発生 年齢群: 10 歳未満 (46 例)、10 代 (12 例)、20 代 (13 例)、30 代 (12 例)、40 代 (7 例)、50 代 (9 例)、60 代 (3 例)、70 歳以上 (5 例) 血清型: 毒素型: O157 VT1・VT2 (59 例)、O157 VT2 (23 例)、O26 VT1 (15 例)、O26 VT2 (2 例)、O91 VT1 (2 例)、O111 VT1 (2 例)、O103 VT1 (1 例)、O111 VT1・VT2 (1 例)、O121 VT2 (1 例)、O157 VT1 (1 例)]
- 4 類感染症: A 型肝炎 4 例 (感染地域: 滋賀県 2 例、国内 (都道府県不明) 2 例)、エキノコックス症 1 例 (単包条虫、感染地域: 中国)、つつが虫病 1 例 (感染地域: 千葉県)、日本紅斑熱 4 例 (感染地域: 兵庫県 1 例、愛媛県 1 例、高知県 1 例、鹿児島県 1 例)、レジオネラ症 8 例 (全て肺炎型) [年齢群: 50 代 5 例、60 代 3 例 感染地域: 熊本県 2 例 (うち 1 例温泉)、北海道 1 例 (温泉)、埼玉県 1 例、東京都 1 例、新潟県 1 例、愛知県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例]、レプトスピラ症 2 例 (感染地域: 東京都 1 例、鹿児島県 1 例)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 9 例 (腸管アメーバ症 8 例、腸管外アメーバ症 1 例) [感染地域: 国内 8 例、国外 (国不明) 1 例 感染経路: 経口 2 例、性的接触 2 例 (同性間 1 例、異性間: 同性間不明 1 例)、不明 5 例]、ウイルス性肝炎 3 例 (すべて B 型 感染経路: 性的接触 (同性間) 1 例、不明 2 例)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (血清群: A 群、70 代、死亡)、後天性免疫不全症候群 15 例 (無症候 11 例、AIDS 3 例、その他 1 例) [感染地域: 国内 10 例、タイ 2 例、東南アジア 1 例、国外 (国不明) 1 例、国内・国外不明 1 例 感染経路: 性的接触 11 例 (異性間 3 例、同性間 7 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 4 例]、梅毒 6 例 (早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 2 例、無症候 3 例)、破傷風 3 例 (60 代 1 例、70 代 1 例、80 代 1 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例 (遺伝子型: VanA 1 例 菌検出検体: 喀痰、遺伝子型: VanC 1 例 菌検出検体: 血液、うち 1 例死亡)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微減した。都道府県別では沖縄県 (0.24)、茨城県 (0.05)、広島県 (0.04)、長崎県 (0.04) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 128 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の 78% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では三重県 (2.1)、長野県 (1.7)、大分県 (1.5) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 34 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では鳥取県 (2.4)、北海道 (1.5)、大分県 (1.4) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では熊本県 (6.4)、宮崎県 (6.2)、鳥取県 (6.1) が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県 (1.19)、愛媛県 (0.89)、鹿児島県 (0.88) が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県 (5.8)、石川県 (4.6)、長野県 (4.0) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では徳島県 (1.11)、愛知県 (0.51)、宮崎県 (0.49) が多い。百日咳の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では愛媛県 (0.11)、福井県 (0.05) が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では静岡県 (0.02)、茨城県 (0.01)、千葉県 (0.01)、大阪府 (0.01) が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 28 週以降、減少が続いている。都道府県別では秋田県 (1.51)、北海道 (1.13)、青森県 (0.93) が多い。麻しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では宮城県 (0.05)、北海道 (0.01)、愛知県 (0.01) が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県 (3.3)、鹿児島県 (2.7)、長野県 (2.3) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府 (1.5)、沖縄県 (1.4)、群馬県 (1.1) が多い。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																					
愛媛県	.1	.4	.7	3.4	.9	1.0	.4	1.1	.1	.3	.6		4.3				.7				
近畿		.4	.3	2.6	.5	.3	.1	.8		.1	1.1		2.0								
	香川県	.1	.6	.8	1.6	.7	.2	1.1	.6	.4	1.2		.3								
	徳島県	1.3	.4	1.9	.6	1.2	.1	.8	.0	.4	.9		1.0				.3				
全国	.0	.6	.7	2.9	.5	1.1	.2	.8	.0	.4	.0	1.0	.0	1.1	.0	.1	.3	.0			
北海道	.0	.4	1.5	1.2	.5	2.0	.1	.7	.0	1.1	.0	.9	.0	.5			.0	.4	.0		
東北	.0	.4	.9	2.3	.5	.8	.2	.7	.0	.7	.0	1.0	.0	.7			.0	.4	.0		
関東	.0	.4	.8	2.3	.4	.9	.3	.9	.0	.3	.7	.0	1.3	.0	.3	.0	.1	.4	.0		
甲信越北陸	.0	.9	.7	2.9	.5	3.8	.1	.7	.0	.4	1.8	.0	1.7	.0	.7	.0	.1	.4	.1		
東海	.0	.8	.7	3.1	.5	.9	.4	.8	.0	.3	.0	.9	.5	.5			.1	.2			
近畿	.0	.1	.5	2.8	.5	.7	.2	.8	.0	.2	.9	.0	.8	.0	.8	.0	.1	.4			
中国四国	.0	.1	.6	3.4	.5	.5	.2	.8	.0	.3	1.0	.0	1.6	.0	1.6	.0	.1	.2	.0		
九州沖縄	.0	.1	.6	4.4	.6	.7	.2	.9	.0	.4	1.2	.0	1.6	.0	1.6	.0	.0	.3			

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (9月21日集計)

全国 全数把握感染症 第37週 (2006.9.11 ~ 9.17)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																						
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第37週報告数	全 国	1	8	1	1	107			4	1				1		4									8	2	9	3		1	1	1	15				6	3		2		
	四 国	愛 媛 県															1																									
		香 川 県																																								
		徳 島 県					13																																			
		高 知 県																1																								
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道					1			1																													1			
		東 北 道		1			22																							1	1								1	1		
		関 東 圏	1	5	1		9								1											2	1			1						4			1		1	
		甲信越北陸					14																			1									2			2				
		東 海 道					7																			2				2					2						1	
近 畿 圏			1		1	14			4								1								1			3					4				2			2		
中国四国						23											2										1															
九 州 沖 縄		1			17											1									2	1		2	1				1	3					1			
週 推 移	全 国	37週	1	8	1	1	107			4	1			1		4									8	2	9	3		1	1	1	15				6	3		2		
		36週	1	11	1	1	158			13		1				2	1				1				12	4	5	1	1	1	4	1	13		1		4	2		1		
		35週	2	12		1	257	1		6				1	1	3	1			5		2		6	1	8	3			3	1	20	2			8	4					
		34週	2	24			169	1						1		1				1		1		6	1	5	4		1	1	1	10	4	1		4	3		1			
2006年累積数	全 国	40	327	54	19	2873	52		272	17	16	1	1	176	35	24	1	3		1	46		7	349	8	533	181	125	15	121	87	914	63	11		434	81		50			
	四 国	愛 媛 県		5	2		14			4				1		6									1		4	3	1	1	2		6				3	1				
		香 川 県					11			1		2	1												3		2		1			1	3				6					
		徳 島 県					40			1																	3			1							3	1				
		高 知 県		2	1		2			2								2	1			2					1	1	1				3				23	1				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2			53	15		13	16				1									2	8		15	4	5	6	7	6	21	1			8	3				
		東 北 道	1	9			271	2		9		2			100						4				18		17	15	4		6	4	28		1		31	2		4		
		関 東 圏	20	133	33	13	655	15		50		5		1	8	19			1		23		1	111	3	251	44	44	6	34	30	472	32	5		134	26		19			
		甲信越北陸	7	21	3	1	254	5		21		1			41	2			1		4		2	47		12	15	9	1	16	5	38	2	1		14	7		4			
		東 海 道	4	27	5	2	339	3		30	1	2			4	6					3		2	53		61	24	14		11	14	103	2	1		43	5		9			
近 畿 圏		2	97	7	3	488	4		87		4			2	2	4				1	7			59	1	131	48	17	1	17	20	181	17	1		58	6		6			
中国四国		3	12	3		315	2		35		2	1		10	1	10	1			3				29		22	16	16	1	17	6	33	3			53	11		3			
九 州 沖 縄	3	26	3		498	6		27					11	4	10					2			24	4	24	15	16		13	2	38	6	2		93	21		5				

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.9.21集計)